
愛知の博物館 No.104



豊田市美術館

豊田市美術館は、美術館建築で名高い谷口吉生の設計により 1995 年に開館しました。以来、モスグリーンのスレートと乳白色のガラスによる美しい外観と、鑑賞者の芸術体験を重視した心地良い展示空間から成る建物は、多くの方から高い評価を受けてきました。

この度、建築意匠はそのままに老朽化した部分を綺麗に戻し、さらにエレベーターを新設してワークショップルームを 2 倍の広さにするなど、より使いやすい美術館へと姿を変えて 2015 年 10 月にリニューアルオープンを迎えました。

今後も現代美術を中心にしながら、より充実した展示を行っていきたいと思います。

目次

●愛知県博物館協会平成 28 年度総会のご報告	2
●平成 28 年度東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会のご報告	8
●表紙館のご紹介	9

愛知県博物館協会 平成 28 年度総会のご報告

愛知県博物館協会の平成 28 年度総会が 6 月 16 日、名古屋市博物館において、参加館 59 館 88 名が出席するなかで開催された。当日の総会概要は以下のとおりである。

《総会第 1 回》

1. 開会
2. 議事

議長（平成 26・27 年度会長 愛知県陶磁美術館 館長 松原光彦氏）

議題 平成 28・29 年度愛知県博物館協会役員の選出について

《総会第 2 回》

1. 開会
2. 会長あいさつ



伊藤彰氏（名古屋市博物館）



総会会場風景

3. 協会表彰

桐原 千文様（功劳賞） 名古屋市博物館

伊藤 和彦様（功劳賞） 一宮市博物館

山田 美佐子様（功劳賞） 稲沢市荻須記念美術館



桐原千文氏



伊藤和彦氏

4. 議事

議長（平成 28・29 年度会長 名古屋市博物館 館長 伊藤彰氏）

議題 1 平成 27 年度事業報告および決算報告について

1 研修会の実施

(1) 愛知県博物館職員等研修会

「企業系博物館における博物館の理念とその運営について」

日 時 平成 27 年 11 月 11 日（水） 午後 1 時 30 分～

会 場 リニア・鉄道館

参加者 48 名

講 師

でんきの科学館 館長 石田芳樹氏

トヨタ博物館 館長 布垣直昭氏

リニア・鉄道館 館長 天野満宏氏

(2) 部門別研修会

○デジタル資料撮影部門「デジタルカメラによる文化財写真制作の基本と工夫」

日 時 平成 27 年 12 月 12 日（土） 午後 1 時 30 分～

会 場 名古屋市博物館

参加者 40 名

講 師 勝田徹氏（国立歴史民俗博物館）

○広報部門「価値を伝えることの重要性とは」

日 時 平成 28 年 2 月 4 日（木） 午後 2 時～

会 場 愛知芸術文化センター アートスペース A

参加者 80 名

講 師 田中みのる氏（ライズマーケティングオフィス（株） 代表取締役）

2 表彰 愛知県博物館協会表彰規程に基づく表彰（表彰者 4 名）

3 印刷物の作成・配布 「おでかけガイド」 年 2 回発行（秋・春）

4 協会報編集 協会報を WEB 公開（PDF 版） 年 2 回発行（No102・103）

5 ホームページの運営

6 その他

(1) 理事会及び総会、記念講演会

日 時 平成 27 年 6 月 26 日（金）

会 場 愛知県陶磁美術館

記念講演会「千葉県博物館協会における博物館資料救済システムについて」

講 師 高梨俊夫氏（千葉県立中央博物館企画調整課長）

(2) 実行委員会（8 回開催）

平成 27 年 4 月 15 日（水） 会場 愛知県陶磁美術館

平成 27 年度事業計画と役割分担ほか

平成 27 年 5 月 13 日（水） 会場 愛知県陶磁美術館

協会表彰、平成 27 年度事業計画案検討 理事会・総会の日程内容及び会場計画 ほか

平成 27 年 6 月 26 日（金） 会場 愛知県陶磁美術館

平成 27 年度 理事会・総会
平成 27 年 8 月 13 日 (木) 会場 愛知県陶磁美術館
東海三県博物館協会研究交流会、職員研修会について 理事会での課題 ほか
平成 27 年 9 月 16 日 (水) 会場 愛知県陶磁美術館
東海三県博物館協会研究交流会、職員研修会について 災害対策の今後の進め方 理事会での課題ほか
平成 27 年 12 月 16 日 (水) 会場 愛知県陶磁美術館
部門別研修 (広報) について 災害対策の今後の進め方 平成 28 年度協会表彰 ほか
平成 28 年 1 月 21 日 (木) 会場 熱田神宮宝物館
部門別研修 (広報) について 災害対策の今後の進め方 理事会での課題 ほか
平成 28 年 3 月 11 日 (金) 会場 徳川美術館
平成 27 年度の事業総括 おでかけガイド春・夏号と協会報について 来年度の体制について ほか

議題 2 平成 28 年度事業計画 (案) および予算 (案) について

1 事業

(1) 記念講演会

開催日 平成 28 年 6 月 16 日 (木)

講演会 「博物館の未来—消えていいのか日本の動物園・水族館という問いかけから」

講師 木下直之氏 (東京大学 教授)

(2) 職員研修会

企画展などの見学会を実施 (内容については実行委員会で企画)

期 日 平成 28 年 11 月 1 日 (予定)

会 場 未定

(3) 部門別研修会

尾張地域と三河地域で実施する (内容については実行委員会で企画)

調査・研究、教育・普及、保存・修復の 3 部門の内 2 部門の研修会を実施予定

期 日 平成 28 年 12 月～2 月で 2 回開催

会 場 未定 (尾張地区・三河地区で 1 回ずつ開催予定)

(4) 表彰

愛知県博物館協会表彰規程に基づき、表彰を行う。(該当者 3 名)

実施日 平成 28 年 6 月 16 日 (木) 総会において実施

(5) 印刷物の編集・発行

・協会報「愛知の博物館」2 回 電子媒体発行

(担当 秋期: トヨタ博物館 春期: 昭和美術館)

・「おでかけガイド」2 回発行

(担当 秋期: 博物館明治村 春期: 大府市歴史民俗資料館)

(6) ホームページ運営 (担当 名古屋市科学館、でんきの科学館)

・従前の運営より拡充し、会員向け実行委員会議事録など報告

・会の事業、ニュースの活用

(7) 災害発生時の対応

「災害発生時における支援活動実施要領確定版」をもととするブロック別ワーキンググループの策定と活動

(8) その他

・平成 28 (2016) 年度東海地区博物館連絡協議会及び日本博物館協会東海支部 総会
(当番 岐阜県)

開催日 7月28日(木)・29日(金)(予定)

会場 大垣市奥の細道むすびの地記念館

・平成 28 (2016) 年度東海三県博物館協会研究交流会 (当番 三重県)

開催日 10月頃

会場 未定(三重県)

2 会議

(1) 総会 平成 28 年 6 月 16 日(木) 名古屋市博物館

(2) 理事会 平成 28 年 6 月 16 日(木) 名古屋市博物館

(3) 実行委員会 随時 年間 8 回程度

議題3 災害発生時における支援活動について

以上の事業計画に基づく予算案を愛知県博物館協会事務局より提示、異議なく承認された。また、総会終了後、木下 直之(きのした なおゆき)・東京大学教授を講師に「博物館の未来—消えていいのか日本の動物園・水族館という問いかけから」と題した講演会を開催した。博物館法の所管外にあってさまざまな現代的課題に直面している動物園・水族館を切り口にして、現在の「博物館」という枠組みが将来的にどのようなあり方であるべきかについて、人文系博物館・美術館・自然科学系博物館(科学館)といった違いの垣根を越えて議論し考えなければならないという内容のご講演である。当協会でも自然科学系博物館・動物園・水族館の加盟館は非常に少なく、未来に向けた新しい博物館像を描くために意識を喚起する重要なご指摘であった。



木下直之氏(東京大学 教授)

情報交換会は、名古屋市博物館併設のカフェ・サルターレにて開催した。

役員、実行委員の一部が下記のとおり交替した。引き続き、会員各位のご協力のほど、よろしく願いいたします。

2016（平成28）年度 愛知県博物館協会役員

役職名	館（園）名	代表者名	備考
理事	名古屋市博物館	館長 伊藤 彰	会長
〃	トヨタ博物館	館長 布垣 直昭	副会長
〃	愛知県陶磁美術館	館長 松原 光彦	
〃	熱田神宮宝物館	館長 千秋 季頼	
〃	あま市七宝焼アートヴィレッジ	館長 服部 哲也	
〃	一宮市博物館	館長 吉川 宏之	
〃	大府市歴史民俗資料館	館長 大河内 司	
〃	岡崎市美術博物館	館長 榊原 悟	
〃	昭和美術館	館長 柳澤 幸輝	
〃	新城市鳳来寺山自然科学博物館	館長 加藤 貞亨	
〃	でんきの科学館	館長 石田 芳樹	
〃	豊田市郷土資料館	館長 森 泰通	
〃	豊橋市美術博物館	館長 毛利 伊知郎	
〃	博物館明治村	館長 中川 武	
〃	名古屋市科学館	館長 瀬瀬 満	
監事	徳川美術館	館長 徳川 義崇	
〃	愛知県美術館	館長 島 敦彦	

2016（平成28）年度 愛知県博物館協会実行委員

館（園）名	委員氏名	備考
名古屋市博物館	藤井 康隆	(会長館) 2016.4.1～
トヨタ博物館	藤井 麻希	(副会長館)
愛知県陶磁美術館	大長 智広	(会員館)
熱田神宮宝物館	内田 雅之	(〃)
あま市七宝焼アートヴィレッジ	内山 智美	(〃) 2016.4.1～
一宮市尾西歴史民俗資料館	奥野 絵美	(〃) 2016.6.1～
大府市歴史民俗資料館	小島 美智子	(〃) 2016.4.1～
岡崎市美術博物館	湯谷 翔悟	(〃)
昭和美術館	後藤 さち子	(〃)
新城市設楽原歴史資料館	湯浅 大司	(〃)
でんきの科学館	中本 昌子	(〃)
豊田市郷土資料館	山田 佳美	(〃) 2016.4.1～
豊橋市美術博物館	田中 竜也	(〃) 2016.4.1～
博物館明治村	中西 夏海	(〃)
名古屋市科学館	鈴木 雅夫	(〃)
	水野 路子	(〃)
愛知県美術館	石崎 尚	(〃) 2016.4.1～
徳川美術館	薄田 大輔	(〃)

愛知県博物館協会事務局

事務局長	神谷 浩	名古屋市博物館副館長
事務局	田宮 由美	同館総務課長
〃	長谷川 裕一	同館総務課庶務係長
〃	佐藤 孝司	同館総務課主事
〃	村木 誠	同館学芸課長
〃	三浦 久美子	同館学芸課主査
〃	武藤 真	同館学芸課主査
〃	藤井 康隆	同館学芸課学芸員
〃	長谷川 洋一	同館学芸課学芸員

平成 28 年度東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会のご報告

東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部の平成 28 年度総会が 7 月 28 日（木）、大垣市奥の細道むすびの地記念館において開催された。当日の総会概要は以下のとおりである。

参加者内訳：日本博物館協会 1 名、岐阜県教育委員会 3 名、大垣市教育委員会 1 名、岐阜県 16 館 30 名、静岡県 5 館 9 名、愛知県 10 館 12 名、山梨県 1 館 1 名、神奈川県 2 館 3 名計 63 名

議題 1．平成 28 年度理事及び監事の選任について

議題 2．平成 27 年度事業報告及び決算報告について

議題 3．平成 28 年度事業計画及び予算案について

議題 4．平成 29 年度開催県について

議題 5．その他 日本博物館協会の主要事業について

岐阜県博物館協会創立 50 周年記念事業について

上記議題は了承された。平成 29 年度の開催県は静岡県である。

総会終了後、弘前学院大学 文学部 准教授 生島美和（おじま みわ）氏により、「岐阜県出身・棚橋源太郎が博物館の世界に果たした役割」と題する講演会が行われた。19 世紀末～20 世紀前半に、ヨーロッパやアメリカ留学での見聞にもとづき、現在の博物館法の草案ともいえる「博物館動植物園法（棚橋原案）」の起草、博物館を「教育機関」とする明確な位置づけなど、多大の重要な功績を残した。棚橋の博物館構想や組織・制度は、現在のにも改めて見直すべき点が少なくないことが喚起される講演であった。



生島美和氏（弘前学院大学文学部 教授）

表紙館のご紹介

■ 豊田市美術館

【開館時間】

10:00～17:30

(入場は 17:00 まで)

【休館日】

毎週月曜日(祝日は除く)及び年末年始

*設備・保守点検、
展示替え等による臨時休館あり



【観覧料】 常設展：一般 300 円(250 円)

高大生 200 円(150 円)

中学生以下無料

企画・常設特別展：一般・高大生 その都度定めます

中学生以下無料

*()内は 20 名以上の団体料金

*常設展観覧料で高橋節郎館もご覧いただけます。

*市内高校生、障がい者手帳をお持ちの方及び市内 75 歳以上は無料(要証明)

【所在地】 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 8 丁目 5 番地 1

(代表)0565-34-6610

URL：<http://www.museum.toyota.aichi.jp>

【交通手段】

[名古屋駅より名鉄豊田市駅まで]

地下鉄東山線伏見駅乗り換え、地下鉄鶴舞線豊田市行き終点下車

[名鉄豊田市駅・愛知環状鉄道新豊田駅より]

徒歩 15 分

[お車ご利用の場合]

東名高速道路豊田 IC より約 15 分、

東海環状自動車道松平より約 15 分、

豊田東 IC より約 20 分

「愛知の博物館」 No.104

発行日 平成 28 年 8 月 31 日

編集・発行 愛知県博物館協会

〒467-0806

愛知県名古屋市 瑞穂区瑞穂通 1-27-1

名古屋市博物館内

TEL. 052-853-2655